

## 【委員会記録—令和8年5月27日—20260527—01—議員定数等検討委員会】

開催日 令和8年5月27日（水）  
開催場所 議会中会議室  
開催時間 11時25分～11時45分  
出席議員 12人のうち12人出席  
杉本議長  
柳下、山本、芥川、山口、難波、斉藤、米村、菅原、近藤、谷口、小川の各議員

### 1 開会

### 2 議事

次の議題について協議した。

委員長の互選

副委員長の互選

その他

#### （杉本議長）

ただ今から、議員定数等検討委員会を開会いたします。

委員の皆様方には、御多忙のところお集まりいただき、誠にありがとうございます。

開会に当たり、一言申し上げます。

本県議会の定数等の検討に当たりましては、前議長から、議会改革検討会議座長宛てに、議員定数等の考え方について「これまでの考え方」を踏まえた上で検討するよう依頼し、去る3月23日に同会議から報告書が提出されました。

報告書の内容につきましては、後ほど、説明があるとのことでした。

今後は、この報告書で整理された「神奈川県議会における議員定数等の考え方」を踏まえ、当委員会において、具体的な総定数や選挙区等について、御協議いただきたいと思いますと考えております。

それでは、この後、委員長と副委員長を互選願うわけですが、委員長が選任されるまでの間、本職が議事を進行させていただきますので、よろしく願いいたします。

初めに、お諮りいたします。今後の当委員会における、県政記者の写真撮影を許可することにいたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

（異議なし）

御異議がないと認め、そのように決しました。

それでは、まず「委員長の互選」を行います。

互選の方法についてであります。 「議員定数等検討委員会設置要綱」第4条第1項の規定に基づきまして、「委員の互選」により、「委員長」を選任いたします。

そこで、委員長の選任について、御発言がありましたら、どうぞ。

#### （近藤委員）

委員長については、当委員会に多くのメンバーを輩出しております自民党さんから推

薦してはいかがかと考えております。

**(杉本議長)**

ただいま、近藤委員から、自民党から委員長を推薦してはいかがかとの発言がありましたが、他会派の御意見は、いかがでしょうか。

**(山本委員)**

賛同します。

**(米村委員)**

賛同します。

**(谷口委員)**

賛同いたします。

**(小川委員)**

賛同いたします。

**(杉本議長)**

それでは、委員長は、自民党から推薦することにいたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

**(杉本議長)**

御異議がないと認め、そのように決しました。  
それでは、自民党から、委員長を推薦願います。

**(芥川委員)**

自民党からは柳下剛議員を推薦させていただきたいと思います。よろしく願いします。

**(杉本議長)**

柳下委員を委員長にとの発言がありましたが、御異議ございませんか。

(異議なし)

**(杉本議長)**

御異議がないと認めます。よって、自民党柳下委員が委員長に選任されました。  
それでは、委員長と交代させていただきますので、ここで、私は退席させていただきます。

**(柳下委員長)**

それでは、委員長就任に当たり、一言申し上げたいと思います。

ただ今、委員の皆様方から御推挙を頂きまして、議員定数等検討委員会委員長を務めさせていただきます、柳下剛と申します。大変重責ある職務だと思っておりますので、委員の皆様方と闊達な意見を交わしながら、限られた時間ではありますけれども、実りある委員会にしていきたいと思っておりますので、御協力の程、お願い申し上げたいと思っております。よろしくどうぞお願い申し上げます。

それでは、議事に入らせていただきます。

まず、「副委員長の互選」を行います。

副委員長の選任につきまして、御発言がございましたらお願いいたします。

**(山本委員)**

副委員長につきましては、立憲民主党・かながわクラブから推薦してはいかがかと思っております。

**(柳下委員長)**

ただ今、山本委員から、立憲民主党・かながわクラブから副委員長を推薦してはいかがかとの発言がありましたが、各会派の御意見はいかがでしょうか。

(意義なし)

**(柳下委員長)**

それでは、副委員長は、立憲民主党・かながわクラブから推薦いただくことにいたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

**(柳下委員長)**

それでは、立憲民主党・かながわクラブから、副委員長を推薦願います。

**(菅原委員)**

立憲民主党・かながわクラブから、米村委員を推薦いたします。どうぞよろしくお願いたします。

**(柳下委員長)**

米村委員を副委員長にとの発言がありましたが、御異議ございませんか。

(異議なし)

**(柳下委員長)**

御異議がないと認めます。

よって、立憲民主党・かながわクラブ米村委員が副委員長に選任されました。

米村副委員長、どうぞ、副委員長席へお着きください。

**(米村副委員長)**

副委員長就任に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

ただ今、皆様方の御推薦によりまして、副委員長に就任することとなりました、米村でございます。よろしくお願いいたします。

柳下委員長からもお話がありました。この協議時間が限られた中で、県議会の重要な役割を担う当委員会の副委員長という重責を担うこととなりまして、誠に身の引き締まる思いでございます。

柳下委員長をお支えし、各委員の皆様方の御協力、そして議会局のサポートも頂きながら、副委員長の職責を全うさせていただきたいと思っておりますので、改めまして、どうぞよろしくお願いいたします。

#### **(柳下委員長)**

それでは、議事を進めます。

本日は、初回でございますので、当委員会で議員定数等について御協議いただくに当たり、前提となる事項について確認することとし、具体的な協議は、次回以降に進めていくこととしたいと考えております。

まずは、「議員定数等の定め方について」です。

現行の神奈川県議会における議員定数等の定め方について議会局に説明させます。

※政策調査課長から資料に基づき説明する。

#### **(柳下委員長)**

続いて、「議会改革検討会議報告書について」です。

この報告書につきましては、去る3月23日に、議会改革検討会議において決定し、同日、議長宛てに提出されました。

議長のお話にもありましたように、当委員会においては、この報告書で整理された「神奈川県議会における議員定数等の考え方」を踏まえて具体的な総定数や選挙区等について協議していく必要がございます。

それでは、報告書の概要について議会局に説明させます。

※政策調査課長から資料に基づき説明する。

#### **(柳下委員長)**

最後に、今後の協議スケジュールについて御説明します。資料4を御覧ください。

議員定数等につきましては、従来から最近の国勢調査の結果を基に当委員会において協議を行っており、令和8年5月29日に、令和7年国勢調査の速報値が、公表される予定であります。そして、9月までに予定されている確定値の公表後、秋頃に報告書案を決定し、必要に応じて条例を改正する方向で協議を進めていただくこととなります。

次回の一般選挙は、令和9年春に想定されております。

委員の皆様方には、十分な御議論をいただき、県議会としての考え方を、県民の皆様にお示ししていきたい、と考えております。

それでは、当委員会といたしましては、次回以降、本日確認しました事項を踏まえ、具体的な協議に入っていくことといたしますので、よろしくお願いいたします。

本日、予定しておりました議題は、以上でございますが、この際、何かございましたらどうぞ。

(特になし)

**(柳下委員長)**

なお、次回の開催日程につきましては、調整の上、改めて御連絡をさせていただきます。

それでは、これをもちまして、議員定数等検討委員会を閉会いたします。

御苦労様でした。

以 上